

令和 8 年度 修 繕 仕 様 書

修 繕 名 汚泥脱水機棟高架水槽修繕

修 繕 箇 所 中川水循環センター（三郷市番匠免地内）

修繕期間 契約日～令和9年2月26日

修繕内容 中川水循環センター、汚泥脱水機棟屋上に設置されている高架水槽及び高架水槽架台並びに周辺配管の更新作業一式。

対象機器 汚泥脱水機棟
高架水槽 1基
高架水槽架台 1基

修 繕 大 要

書 記 内 費 繕 修 本

種 別	数 量	単 価	金 額	摘 要
単位				
直接修繕費				
高架水槽設備直接修繕費	1			A-1代価表
計（直接修繕費）				
共通費				
共通仮設費	1			
現場管理費	1			
一般管理費等	1			
計（共通費）				
有価物処分費	1			
計（有価物処分費）				
本修繕費計				

A-1 代価表

[illegible]

高架水槽設備（機械設備修繕）

B-1-1 代価表

種 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
FRP製高架水槽 1.5 t 有効水量1m ³	基	1			
高架水槽据付	式	1			
高架水槽搬入	式	1			
高架水槽架台	式	1			C-1代価表
高架水槽架台搬入	式	1			
高架水槽架台据付	式	1			
防虫網 65A	個	1			
防虫網取付 65A	個	1			
水位制御用電極棒 5P	個	1			
電極保持器 5P用 PS-5S	個	1			
電極保持器取付	個	1			
揚水管 SGP-VB40A ねじ接合	m	6.65			
排水管 SGP-VB40A ねじ接合	m	1			
給水管 SGP-VB65A ねじ接合	m	5.2			

高架水槽設備（電氣設備修繕）

B-2 代価表

[illegible]

高架水槽設備撤去（機械設備修繕）			B－3－1 代価表		
種 別	数 量	単 価	金 額	摘 要	
	単 位				
高架水槽撤去	式	1		C-2代価表	
高架水槽搬出	式	1			
高架水槽架台撤去	式	1		C-3代価表	
高架水槽架台搬出	式	1			
防虫網撤去 65A	個	1		C-4代価表	
電極棒撤去 SUS304 1m	式	1		C-5代価表	
電極保持器撤去 5P用 PS-5S	個	1		C-5代価表	
揚水管 撤去（再使用しない） SGP-VB40A（ライニング鋼管類）ねじ接合	m	6.65			
排水管 撤去（再使用しない） SGP-VB40A（ライニング鋼管類）ねじ接合	m	1			
給水管 撤去（再使用しない） SGP-VB65A（ライニング鋼管類）ねじ接合	m	5.2			
溢水管 撤去（再使用しない） SGP-VB65A（ライニング鋼管類）ねじ接合	m	3			
揚水管保温 撤去（再使用しない） SUS鋼板 40A（給水管保温撤去）	m	6.65			
排水管保温 撤去（再使用しない） SUS鋼板 40A（給水管保温撤去）	m	1			
給水管保温 撤去（再使用しない） SUS鋼板 65A（給水保温撤去）	m	5.2			

C-2 代価表

[illegible]

高架水槽架台撤去	C-3	代価表
----------	-----	-----

高架水槽架台撤去	C-3	代価表
----------	-----	-----

[illegible]

防虫網撤去	C-4 代価表
-------	---------

防虫網撤去	C-4 代価表
-------	---------

[illegible]

C-5 代価表

[illegible]

特記仕様書

汚泥脱水機棟高架水槽修繕

令和 8 年度

公益財団法人埼玉県下水道公社

目 次

第 1 章 共通

第 2 章 対象機器

第 3 章 修繕内容

別表 1 交換部品一覧表

汚泥脱水機棟高架水槽修繕 図面一覧表

第1章

共 通

1 適用範囲

この特記仕様書は、本修繕に適用し、公益財団法人埼玉県下水道公社修繕標準仕様書を補足する必要な事項を定めるものとする。

2 概 要

本修繕は、中川水循環センター（三郷市番匠免地内）の汚泥脱水機棟に設置されている高架水槽設備及び、高架水槽架台並びに水槽周辺の配管設備一式の更新を実施し、給水設備を長期にわたり円滑に稼働させるため実施する。

3 適用規格

次の諸規定を遵守すること。

なお、規定は本修繕契約時における最新版を使用する。

- ・ J I S
- ・ J E C、J E M
- ・ 電気設備技術基準
- ・ 機械設備工事一般仕様書（日本下水道事業団編著）
- ・ 電気設備工事一般仕様書・同標準図（日本下水道事業団編著）
- ・ 機械設備工事必携（日本下水道事業団編著）
- ・ 電気設備工事必携（日本下水道事業団編著）
- ・ 機械設備工事特記仕様書（日本下水道事業団編著）
- ・ 電気設備工事特記仕様書（日本下水道事業団編著）
- ・ 機械設備標準仕様書（日本下水道事業団編著）
- ・ 公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）（国交省大臣官房官庁営繕部監修）
- ・ 公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（国交省大臣官房官庁営繕部監修）
- ・ 埼玉県機械設備工事特別共通仕様書
- ・ 埼玉県電気設備工事特別共通仕様書
- ・ 埼玉県建築工事实務要覧
- ・ 埼玉県土木工事共通仕様書

4 対象機器

対象機器は、第2章のとおりとする。

5 修繕内容

本修繕内容は、第3章のとおりとする。

6 注意事項及び条件

注意事項及び条件は次の事項のとおりとする。

- ・ 据付作業は正確に行い、長期の使用に十分耐えられるものとする。
- ・ 施工に電動工具を使用する場合は、保護装置を介して施設の運転に影響を及ぼさないようにすること。
- ・ 設備停止及び部分停電を必要とする場合は、予め監督員と打合せを行い、停止時間及び停電時間の短縮に努めること。
- ・ 施工前または後に行うC/C盤等の電源遮断、投入は監督員、現場代理人等の立会いの下で行い、施工中であることを表示すること。
- ・ 受注者が電源を用意して使用する場合は、電気主任技術者の承諾を受けること。移動型自家用発電機（10kW以上）を使用する場合は、経済産業省に届け出ること。
- ・ 枠組足場を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン」（厚生労働省）によるものとし、足場の組立てについての種類、機材性能、使用方法等については「手すり先行工法による足場設置基準」によるものとする。
- ・ 石綿（アスベスト）の恐れのある場所は確認を実施し、必要に応じて対策を行うこと。

- ・高所及び地下における作業は、転落に十分注意し、必要な安全対策を講じること。
- ・万が一事故が発生した場合に備え、緊急連絡体制を整えておくこと。
- ・危険な作業範囲内には、立ち入らぬよう標識・バリケード等を設置し、吊り荷重の確認を行い、作業に見合った適切なクレーン車等を用いて実施すること。
- ・施工場所近隣に施工日時等を事前周知すること。
- ・施工にあたり発生する現場発生品は、受注者が適正に処分すること。
- ・修繕期間は、工事用看板を設置すること。

7 負担区分

施工にあたり、次に掲げるもの以外の消耗品等は受注者の負担とする。ただし、使用については取扱いに十分注意し、監督員の指示に従うものとする。

- ・用水
- ・試験用電源（AC100V-15A以下に限る）

ただし、停電時、停電作業時等で発注者が電力を供給できない場合は、受注者が発電機等を用意して実施すること。

- ・既設照明設備
- ・その他、監督員が認めたもの

8 建設副産物情報交換システム（COBRIS）への入力等について

受注者は、建設副産物の処分等に関し、建設副産物情報交換システム（COBRIS）を用いて本修繕完成後に再生資源利用（促進）実施書を作成し、監督員に提出すること。

9 下水道施設台帳システムに係る電子データの提出

本修繕の結果について、公社が指定する様式（電子データ）に情報を整理し、電子データを提出する。なお、詳細については監督員と協議を行うものとする。

10 環境配慮への取組

環境負荷の低減や汚染・事故防止、環境管理体制の確立を図るとともに、地域・住民への信頼性の向上を図ることを目的とし、公益財団法人埼玉県下水道公社が行う環境に配慮した活動に積極的に参加すること。

11 成果品の電子納品について

受注者は、公益財団法人埼玉県下水道公社修繕標準仕様書の提出書類一覧表に定める報告書、写真、完成図書を電子データ（PDF形式）で提出すること。また、電子データで提出した場合は、紙面での提出は不要とする。

12 その他

本修繕に関連する作業について、発注者が調整し、受注者はこの関連作業について円滑施工に協力すること。

第2章 対象機器

1 汚泥脱水機棟高架水槽

水槽材質	: FRP製複合板（一体型） 梯子付
水槽サイズ	: 1.05×1.26×1H（m）
水槽有効容量	: 1 t
製造業者	: 現：三菱ケミカルインフラテック(株)
設置場所	: 汚泥脱水機棟屋上
揚水管	: 40A
給水管	: 65A
排水管	: 40A
溢水管	: 65A
水位制御方式	: 電極棒式
給水形式	: 地下1階受水槽より揚水ポンプで給水
その他	: 屋内消火栓設備屋上補給水槽へ接続
数量	: 1基

2 汚泥脱水機棟高架架台

高架水槽架台材質	: 鉄骨製架台
高架水槽架台サイズ	: 1.2×1.4×1.5H（m） 梯子付
設置場所	: 汚泥脱水機棟屋上
数量	: 1基

第 3 章 修繕内容

1 汚泥脱水機棟高架水槽

- ア 別表 1 に示す部品の更新に伴う、据付・撤去作業一式
- イ 機器の搬入・搬出等に要する仮設物の設置および撤去作業一式
(ラフタークレーンによる搬入・搬出を含む)
- ウ 新設高架水槽設置後の水槽清掃・点検・水質検査
- エ 発生材の法的処分一式
- オ その他関連作業一式

※ 別表 1 に示す機器・部品は既設品を基としている。
新設品仕様が既設と合致しない場合は、発注者・受注者双方の協議の上、仕様変更にて対応する。

交換部品一覧表

別表 1

No.	名 称 等	規格・仕様等（既設）	数量
1	高架水槽	現：三菱ケミカルインフラテック製 FRP製複合板（一体型） 梯子・ボールタップ 付 1.05×1.26×1H（m）FRP製複合板一体型 有効水量1m ³	1 基
2	高架水槽架台	鉄骨製架台 1.2×1.4×1.5H（m）梯子付 エポキシ樹脂防錆塗装2種ケレン3回塗り	1 基
3	揚水管	SGP-VB40A	6.65 m
4	排水管	SGP-VB40A	1 m
5	給水管	SGP-VB65A	5.2 m
6	溢水管	SGP-VB65A	3 m
7	揚水管保温	SUSラッキング40A	6.65 m
8	排水管保温	SUSラッキング40A	1 m
9	給水管保温	SUSラッキング65A	5.2 m
10	フレキシブルジョイント	SUS 65A×500L	1 個
11	フレキシブルジョイント	SUS 40A×500L	1 個
12	仕切弁（ゲートバルブ）	10K 65A	1 個
13	仕切弁（ゲートバルブ）	10K 40A	1 個
14	防虫網	SUS 65A	1 個
15	電極棒	SUS304 1m	5 本
16	電極保持器	5P用	1 個
17	電線管（新設のみ）	PF(22) 2重管	10 m
18	電線ケーブル	EM-CEケーブル 5C	10 m
19	プルボックス（新設のみ）	SUS 150×150×10（WP）	1 個
20	エントランスキャップ	厚鋼用 16	1 個
21	エルボ	可鍛鋳鉄製管継手 40A	7 個
22	エルボ	可鍛鋳鉄製管継手 65A	8 個
23	フランジ	白ネジ込み40A	5 個
24	フランジ	白ネジ込み65A	3 個
25	径違いチーズ可鍛鋳鉄製管継手	65A×40A	1 個

No.1・2の高架水槽、高架水槽架台は既設機器と同等もしくはそれ以上の能力を有するものとし、契約後、承諾図により決定する。

上記、交換部品は既設品を基としている。新設品が既設品と仕様が合致しない場合は、発注者・受注者双方の協議の上、仕様変更にて対応する。

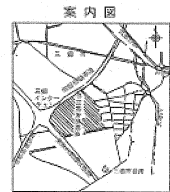
汚泥脱水機棟高架水槽修繕
図面一覧表

図 番	図 面 名
1	中川水循環センター平面図
2	汚泥脱水機棟 給排水設備屋上平面図
3	汚泥脱水機棟 給排水設備系統図

0 50 100 150 (m)

上口三丁目

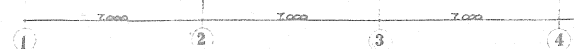
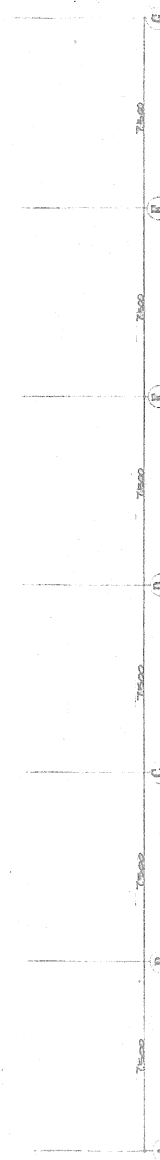
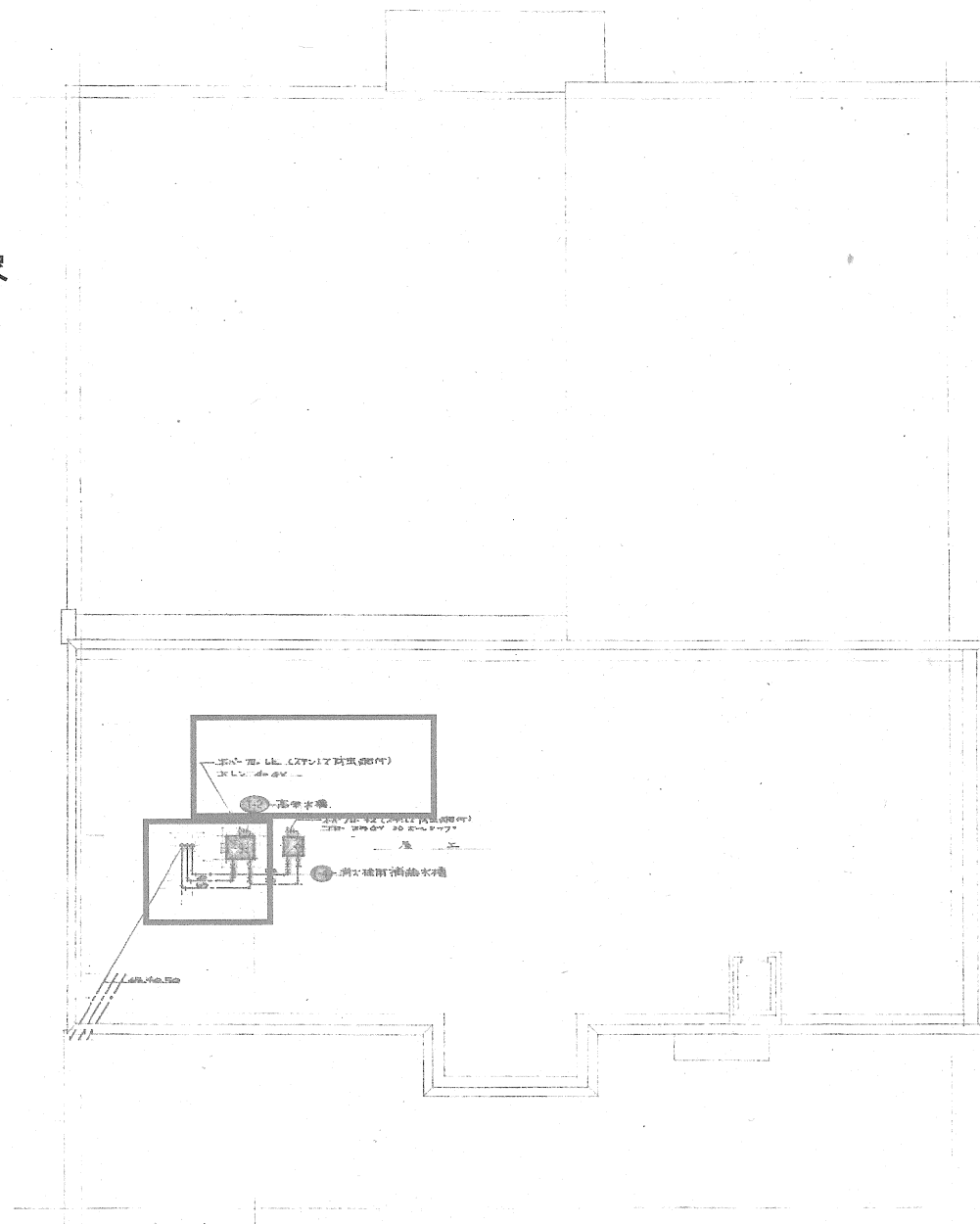
修繕対象設備設置箇所
： 汚泥脱水機棟



縮尺 1:50,000
真北方向は縦線 12° - 28° - 32°



修繕対象



図面名 汚泥脱水機棟 給排水設備屋上平面図 図番2

